

# とうえい

4月号



発行者 ● 社会福祉法人桐栄会  
 ● 青森市浪岡大字博沢字村元330番7  
 TEL 0172-62-9201  
 FAX 0172-62-9019  
 編集 ● 広報「とうえい」編集委員会



夜越山洋蘭館

## 27年目の春を迎えて

社会福祉法人 桐栄会  
 理事長 中川 晴信

記録的な大雪に見舞われた今年の冬でしたが、その雪もすっかり姿を消し、桜の開花が待たれる季節となりました。

さて、社会福祉法人桐栄会は、今年で設立27年目を迎えます。昨年は、浪岡事業所常盤事業所に次ぐ鶴ヶ坂事業所を開設することができました。このように、介護サービス事業を展開できますことも利用者やそのご家族をはじめ、多くの皆様のご指導、ご支援によるものと深く感謝申し上げます。

一方、昨年度の介護報酬改定では、在宅重視の考えが示され、施設にとりましては大変厳しい改定となりました。しかし、施設に対するニーズは高く、地域になくてはならないものです。こうした地域の要望に十分応えられるよう、職員ひとり一人が「和顔愛語」を心に刻み、より良い介護サービスの提供に努めて参る所存です。今後とも地域とともに歩む社会福祉法人を目指して参ります。

すので皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 安全な入浴方法

- 1 温度は38度～40度でややぬるいと感じる位
- 2 入浴は短時間で
- 3 入浴前と後にコップ一杯分の水分補給
- 4 血圧の高い時は入浴しない
- 5 飲酒後は入浴しない
- 6 冬場は、脱衣所や浴室の室温が低くならないように
- 7 高血圧の人は半身浴が望ましい



入浴事故はシャワー浴で済ませる欧米には殆どありません。高温・全身浴の日本が世界でもずば抜けて多いのです。これまでいわれていた入浴死の三大原因は、血圧上昇による心臓病・脳卒中・水死でした。しかし調査の結果、日本人の入浴死は「高温浴による熱中症」という事が分かりました。体温が上昇すると、体温が上がり過ぎない様に血管が拡張し、血圧が下がります。その結果、意識障害をきたし、転倒や溺水といった事故に繋がるのです。この様な事故を防ぐための安全な入浴方法を紹介したいと思います。

お風呂に入ると水圧が加わり、息苦しいなどの症状が起ります。全身浴よりも、心臓や肺への負担を少なくすることが出来る半身浴がお勧めです。これを機に皆さんも自身の入浴スタイルを見直して、安全な入浴の心がけてみてはいかがでしょうか。

O.S

## 社会福祉法人 桐栄会の事業

### 浪岡事業所

【介護保険指定事業】

特別養護老人ホーム

ゆうゆう荘

- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・デイサービスセンター感悠
- ・通所介護
- ・介護予防通所介護
- ・認知症対応型通所介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護

- ◆浪岡在宅介護支援センター
- ・居宅介護支援
- ・介護予防居宅介護支援センター
- ・訪問在宅介護支援センター
- ・外出支援サービス

- ◆電話(代) 0172-62-9201

### 常盤事業所

【介護保険指定事業】

特別養護老人ホーム

とききわ

- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・デイサービスセンターみずき
- ・通所介護
- ・介護予防通所介護
- ・在宅介護支援センターあずさ
- ・居宅介護支援
- ・介護予防居宅介護支援
- ◆グループホームいこい
- ・認知症対応型共同生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護
- ◆ケアハウス
- ・ケアハウスしずか
- ◆老人福祉事業
- ・在宅介護支援センターあずさ

- ◆電話(代) 0172-69-5355

### 鶴ヶ坂事業所

【介護保険指定事業】

特別養護老人ホーム

つるがさか

- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護
- ・介護予防短期入所生活介護



- ◆電話(代) 0172-63-0551

## 編集後記

ある日の仕事終わり、携帯を見ると知らない番号から不在着信が、市外局番が弘前だったのので、とりあえず調べてみる事にしました。すると、なんと「監禁者の電話番号」という事が判明!!

「私、何かしたっけ? もしや、家族の身に何か?」と不安に思われながらも思い切って掛け直してみたのだ。

「あの、携帯に番号あったんですけど...」と恐る恐る聞く私。  
 「あ、〇〇さん? お父さんの病棟の事でお話聞きたくてお電話しました」と警察官。  
 あー、なんだ、そういう事か、とホッと安心。私の父は、趣味で釣りをしています。他に釣り、マタギ、ついでに、銃を所持する為に届け出を出しているのですが、色々法律が厳しくなってきたので、銃を所持するのを辞めた。最近では警察への聞き取り調査も必要になっているので、当然と言えば当然です。よね、一言伝えておいても良かった。まあ、警察から電話をもらうなんて滅多に出来ない体験が出来たって事で良しとしますか!

## 感謝録

- ◆浪岡事業所 (業務消費の助成) 浪岡高校 (業務消費の助成) 野沢保育園 (お昼食、お着替え) 吉野田町人会 (お昼食、お着替え)
- ◆常盤事業所 (親子舞の助成) 水木博理様 (親子舞の助成) みずき保育園 (お着替え、お昼食) 藤崎町文化協会 (歌の助成)
- ◆鶴ヶ坂事業所 (初年まとい振り披露) 新城市区消防団 (初年まとい振り披露) 鶴ヶ坂西の方々 (折り紙交換会)

※とうえい「掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を得て使用させて頂いております。



~ 浪岡事業所の新しい仲間達 ~



高 艶芝  
人と接することが大好きです。  
沢山の事を吸収して成長して  
いきたいです!!

須藤 力弥

右も左もわかりませんが  
一生懸命がんばります



金谷 真喜子

介護福祉士として精一杯  
頑張ります。



加藤 彩香

笑顔でがんばりますので  
宜しくお願いします。



~ ときわ事業所の新しい仲間達 ~



葛西 繁

常に笑顔で、  
明るく利用者の方に接したいです。

工藤 幸乃

笑顔で明るく元気良く頑張ります!



諏訪 楓

利用者に対して思いやりのある  
職員になりたいです。



相馬 朱里

利用者の方が元気に過ごせるよう  
頑張りたいと思います。



三浦 真

最近ダーツにはまっています!!



佐々木 優佳

笑顔で頑張ります。



デイサービス センター 悠悠



~ 洋蘭祭り ~

3月11日、夜越山洋蘭祭りへ出掛けました。  
出発から1時間程し、現地に着き! 風が冷たく  
「わーさんびじゃ!」  
が、第一声…。寒さの中サボテン館、洋蘭館の順に  
観覧しました。辺り一面美しい蘭の花が数十種類も  
展示され、風船等の装飾、心地よい春の様な薫り…。  
まるで花の遊園地にいる様…。春を五感で感じ取り、  
皆様「きれんだだ、いいとごさ連れて  
来てもらったじゃあ〜」と、  
普段よりも素敵な笑顔で話され、ご満悦な様子。(笑)  
帰りには雪も止み、夕日に見送られながら、一足  
早い春を感じた一日でした…。 S・Y

ゆづゆづ 狂  
1月29日ホールにて、吉野田婦人  
会の皆様による舞踊慰問が行われま  
した。  
当日は、デイサービスの利用者の  
方々も続々と集まり、気がつくくと満員  
御礼の状態に! 集まった皆様の中に  
は、吉野田地区の方も数名おられ、  
「OOの、カッチャだの〜」  
「あれ、しばらくぶりに見たじゃ〜」  
等、踊りよりも婦人会のメンバー探し  
に夢中…。(笑)  
そんな中、数  
名でピッパリと  
合わせた踊りや、  
一人でしっとりや  
一人ですっきりと  
踊る姿に次第に  
会場も静まり…。  
皆真剣!!  
そして、感動!!!  
大きな拍手が響  
き渡りました。  
「まだ、ちけろうちに来てけろ〜」  
と言う声が飛び交いました。 K・T



吉野田婦人会慰問



ネオトライ!

いちごがぶくりに!!

グループホーム いこい

3月3日、雛祭り会を行い春の  
和菓子【いちご大福】を作りました。  
餡でいちごを包み、生地で丸める  
手際の良さには驚かされた程です。  
自然に利用者同士の会話も弾み、  
温かい雰囲気になり、嬉しく思っ  
ました。  
出来上がったいちご大福を皆で  
頂き「美味しいね!」と笑顔で  
楽しい一時を過ごす事ができまし  
た。 K・M

ケアハウスしずか

毎週日曜日の午後2時から、一階喫茶コーナーにてコーヒータイムを実施していま  
す。月に一度、お茶会もありますが、カラオケや工作等行うので、ゆっくりと会話する  
事は少なく、コミュニケーションを図る場が増えたら…と思い、企画しました。コーヒ  
メーカーでコーヒーを沸かし準備をしていると、一階ロビーの吹き抜けからケアハウス  
廊下を伝い、コーヒーの香りが参加者を誘い出してくれます。  
なかなかの盛況ぶりで訪れた  
方々はコーヒーを片手に、ゆっ  
たりとした時間を過ごして  
おります。皆さんも是非、お  
立ち寄り下さい。 H・M



コーヒー喫茶「はなみずき」

特養つるがさか

新城地区 消防分団 初午まとい振り

五穀豊穡や厄払いを祈願する  
「初午(はつご)の日」(二月九日)に、当施設において、  
新城地区消防分団によるまとい振りが披露され  
ました。まとい振りを間近で見れるとあって、  
利用者の方々は、朝からまだかまだかと  
待ちきれない様子でした。消防団の方々  
が一列に並び、まとい振りが披露され  
ると、にぎやかであった空気が一瞬で  
静まり、その迫力に圧倒された様子で  
した。大きな拍手とともに  
「すごかった」と、消防団で長年  
受け継がれてきた勇壮な技に、皆感動されたようでした。



O・M

町内の皆さんから「利用者の方と交流  
を図りたい」というお話があり、5名の方  
が来園し【花くす玉】を作成しました。  
準備された赤や黄色、緑といったカラフ  
ルな色紙を手に入れた利用者からは  
「どうやって折るの!?!」  
「難しいんでない!?!」  
と、話しながら最初は戸惑っている様子で  
したが、丁寧なご指導の下、次々と形になっ  
ていく様子に温かい雰囲気が伝わってくる  
様でした。  
美しい色合いで完成した作品は、各リビ  
ングに飾られ、3月3日の雛祭り会にも一  
層花を添える事ができました。 S・Y



折り紙流